

事業所名 グループホーム ネムの木作成日: 令和 元年 12月 9 日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域、特に近隣住民との交流を段階的に進め、災害時に相互に協力できる体制づくりを期待したい。	施設の消防訓練に、地域の方々に参加してもらおう。	近隣の消防団や自治消防と連携をとり、施設で実施している消防訓練のうち1回は、参加できるよう打ち合わせや日程調整を実施する。運営推進会議にて、自治会長様との話は進んでいる状況。	8カ月
2	2	コミュニティーカフェの開催や、認知症サポーター養成講座の運営を支援するなど、事業所の有する資源を地域に活かしていることが高く評価できる。買う同を継続することで、地域の認知症ケアの拠点となることを期待したい。	コミュニティーカフェの継続 認知症サポーター養成講座の運営支援の継続	次年度もカフェを継続し、毎月、ご近所の方に参加してもらえるような関係性を築く。キャラバンメイトとしての活動は継続していきたい、認知症への理解の普及につとめる。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)